

報道機関各位

2025年4月21日



道の駅 水紀行館 水産学習館

ゴールデンウィーク特別イベント  
「トンネル水槽給餌体験 &  
水産学習館バックヤードツアー」

を開催します

2025年04月26日(土)～5月6日(火)

みなかみ町の道の駅「水紀行館」にある水産学習施設「水産学習館」では、ゴールデンウィーク期間に「トンネル水槽給餌体験」と「水産学習館バックヤードツアー」を開催します。「トンネル水槽給餌体験」は当館の名物水槽「トンネル水槽」の裏側を探検し、水槽の上から魚たちにエサをあげられるイベントです。「水産学習館バックヤードツアー」では、普段見ることのできない水産学習館の裏側を探検し、水槽の飼育設備やバックヤードの生きものたちを説明つきで観覧できます。

ご多忙とは存じますが、取材方々よろしくお願ひ申し上げます。

【①トンネル水槽給餌体験】



トンネル水槽は水槽内を通り抜けられるアクリルガラス製のトンネルを備えた当館の名物水槽です。なかでも淡水魚類を展示したトンネル水槽は全国でも非常に珍しいものとなっています。水槽内には当施設の横を流れる日本一の流域面積を誇る利根川や日本第二位の規模を持つ霞ヶ浦の魚類、さらに色鮮やかなニシキゴイたちがくらしています。特に繁

殖に大河が必要とされる「中国四大家魚」と言われる4種類の魚類は、日本では利根川水系だけで自然繁殖が確認されており、トンネル水槽ではこのうち「アオウオ」「ソウギョ」の2種類が展示されています。イベントでは中国四大家魚の繁殖の秘密についてのミニレクチャーを聞いた後、普段は入れない水槽の上からこれらの魚たちにエサをあげることができます。

### 【②水産学習館バックヤードツアー】



通常は立ち入りを禁止している地下の作業スペースを開放し、普段はなかなか見ることのできない水槽の飼育設備をご覧いただけます。

新しく仲間入りした水生生物は、ふつう裏側の水槽でケガや病気の治療や餌付けをおこない、水槽という環境への順応を確認してから展示水槽へ移動します。ツアーはこのような「展示前の生きもの」を一足早く見学できるチャンスです。

### 【③お土産について】

イベント関連のお土産として、下記グッズを売店にて販売します

- 「日本の在来種と外来種」下敷き&クリアファイル



【④イベントについてのリンク（添付チラシのQRコード）】

① トンネル水槽給餌体験



② 水産学習館バックヤードツアー



【⑤本件に関する担当】

道の駅 みなかみ水紀行館 水産学習館

電話番号：0278-72-1425

住所：〒379-1617

群馬県利根郡みなかみ町湯原1681-1

担当者：芝 洋二郎（地域おこし協力隊）